Welcome to

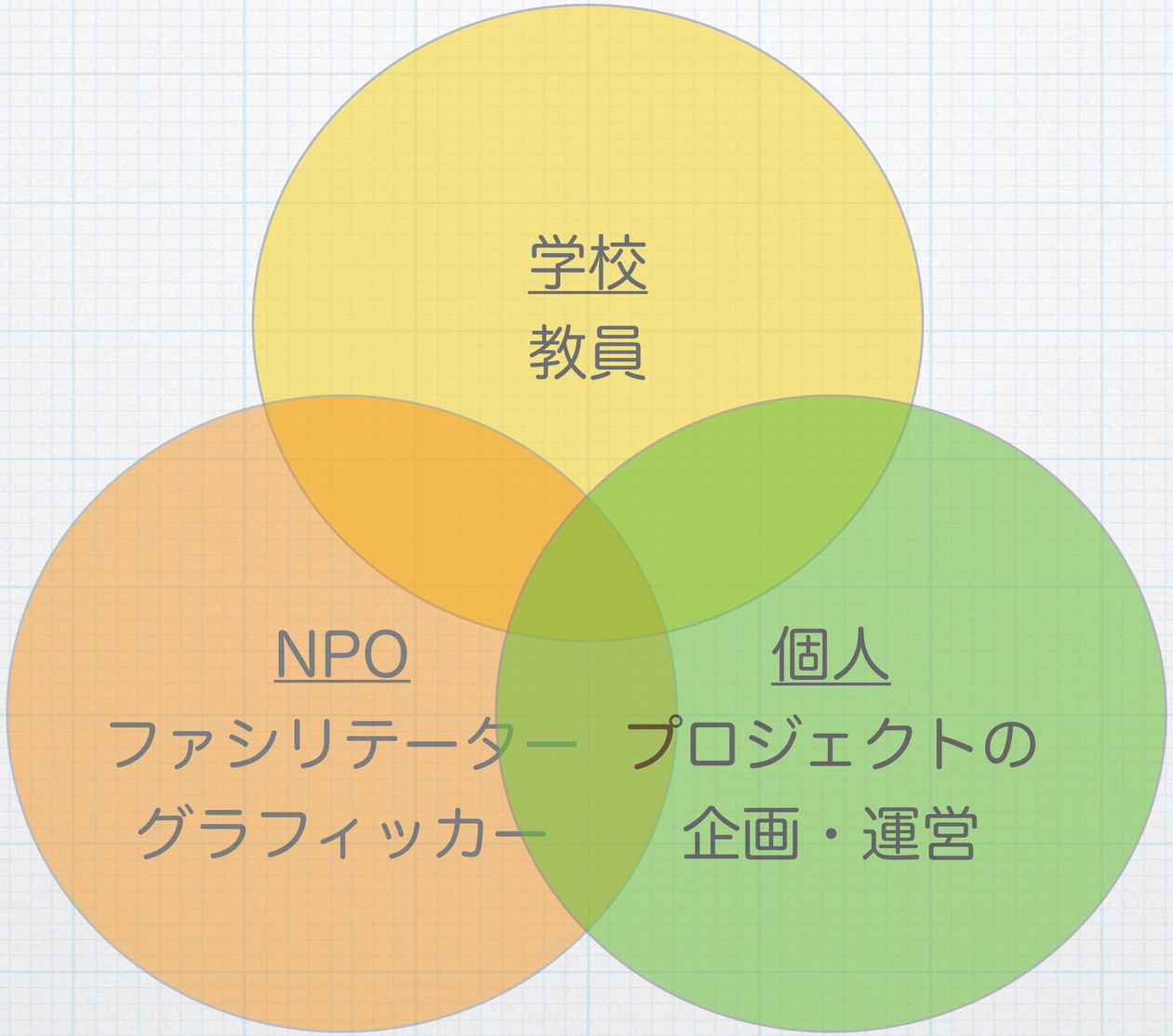
ファシリテーション グラフィック連続講座①

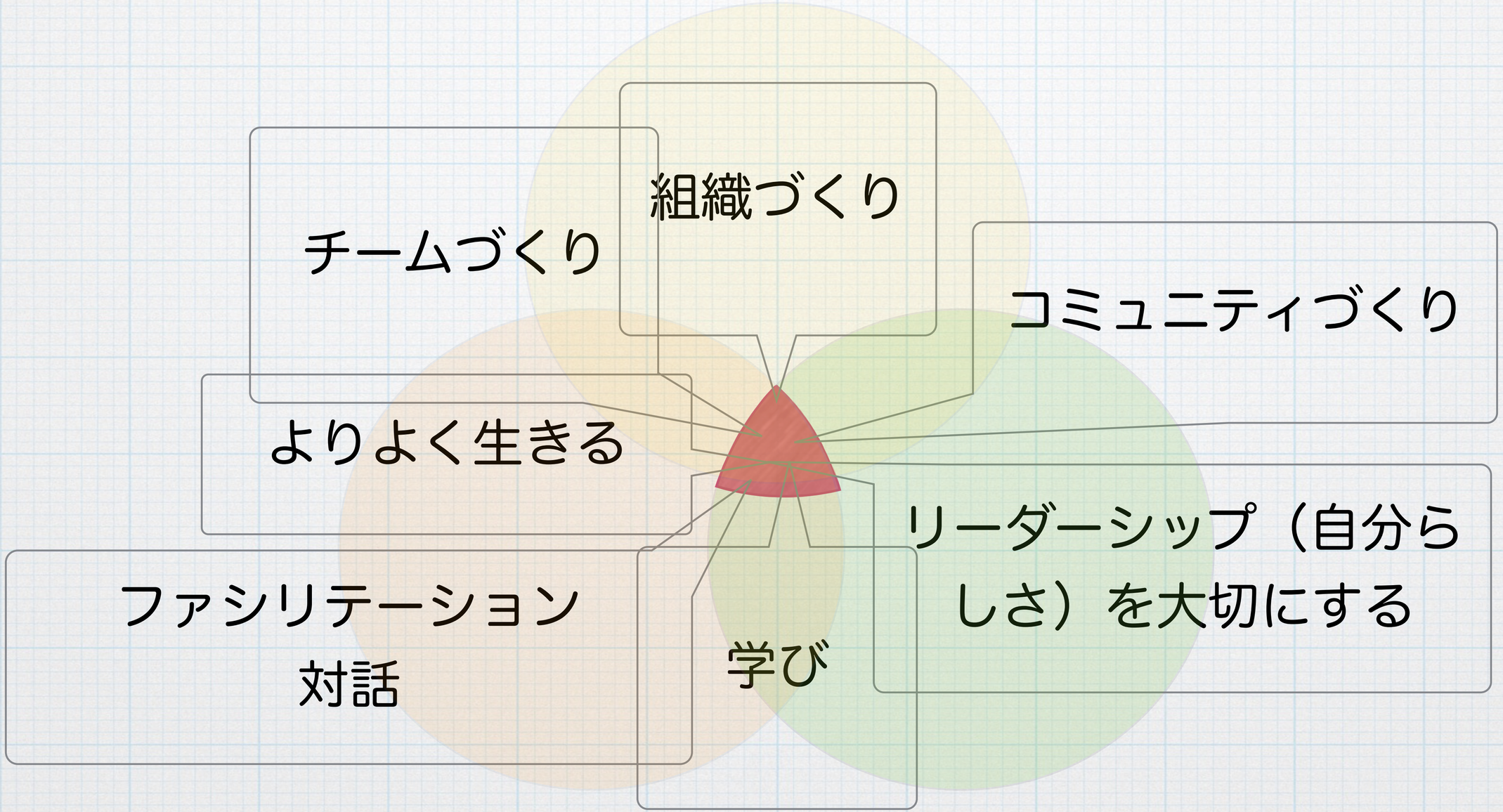
NPO法人　EN Lab.
石橋 智晴

石橋 智晴　(ハル)

　大学生の頃、1人1人が気持ち良く学びに参加するにはどうしたらいいのか悩んでいた時に**ファシリテーション**という言葉に出会い衝撃を受ける。 それ以後は、ファシリテーターのあり方やファシリテーションのやり方を模索する日々を送る。

　現在は、NPO法人**EN Lab.**の理事として全国各地の企業や団体で、まちづくり、組織開発、教育分野を中心に**グラフィッカー**、**ファシリテーター**として活動中。年間100ヶ所以上でグラフィックファシリテーションを用いた場づくりを行っている。また、公務員の新しいキャリア形成に向けて2016年4月からは小学校教師として教壇に立っている。


学校
教員
NPO
ファシリテーター
グラフィッカー
個人
プロジェクトの
企画・運営


組織づくり
チームづくり
コミュニティづくり
よりよく生きる
リーダーシップ（自分らしさ）を大切にする
ファシリテーション
対話
学び

子どもと一緒に・・・

もくもく大作戦

大人と一緒に・・・

Workshop3.0

先生たちと一緒に・・・

ミャンマー 教育Workshop

みんなで一緒に・・・

EN-college

連続講座の流れ

① グラフィックの基礎を学ぶ（10/10）

② ファシリテーションの基礎を学ぶ（11/3）

③ ファシグラの活かし方を学ぶ（11/23）

今日の流れ

- どんな人がいるんだろう？
- ファシグラって何だろう？
- ファシグラの基本（グラフィック）を練習してみよう
- みんなで考えてみよう

過ごし方のヒント

■まずは浸ってみる

過ごし方のヒント

■学ぶは真似ぶから

過ごし方のヒント

■いつでもなんでも質問OK

ちょっとアナウンス

- A4用紙はご自由にお使いください

- 今回のスライドは後日データでお渡しします

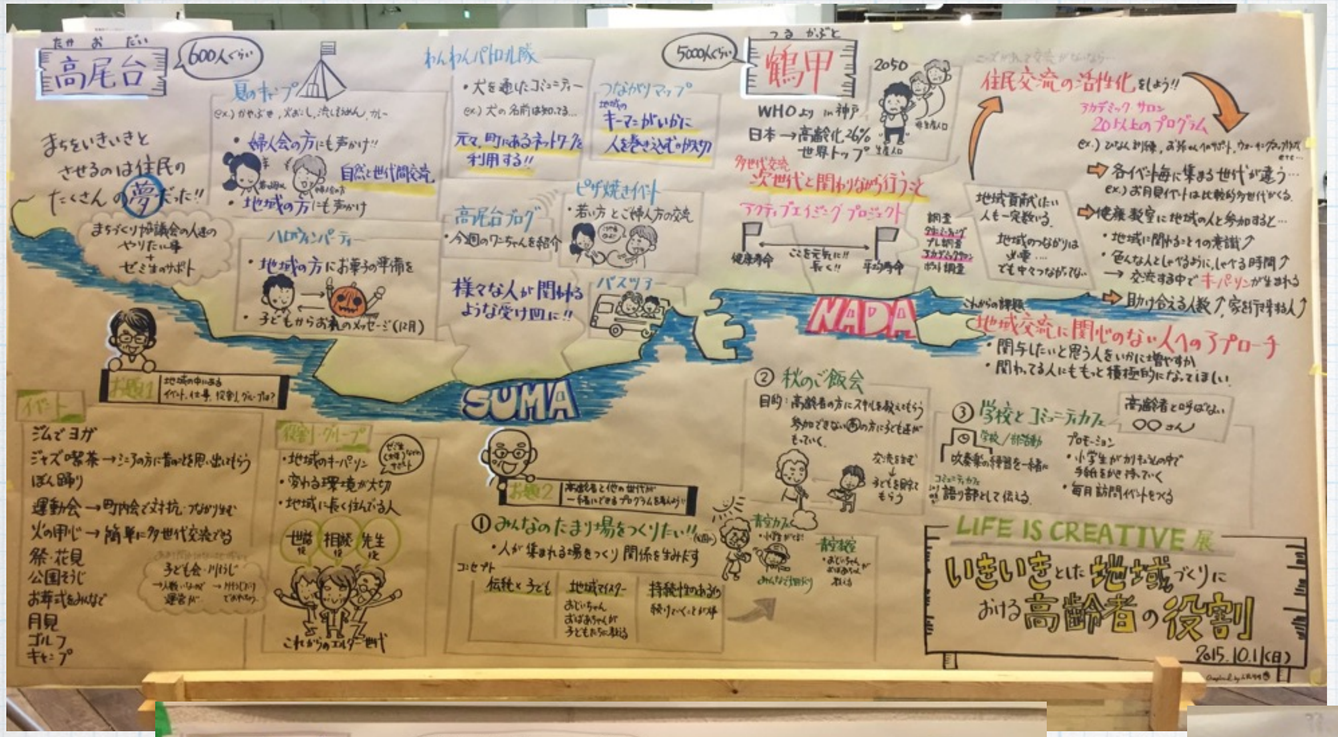
  →せっかくなので、メモもファシグラ風に

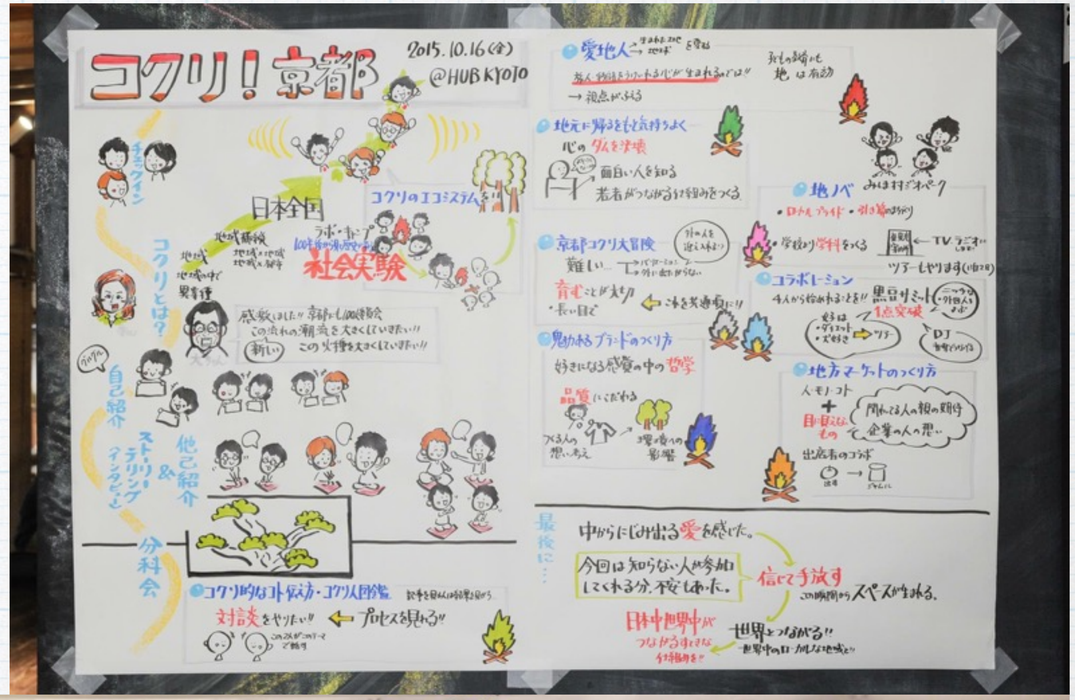
自己紹介を兼ねて

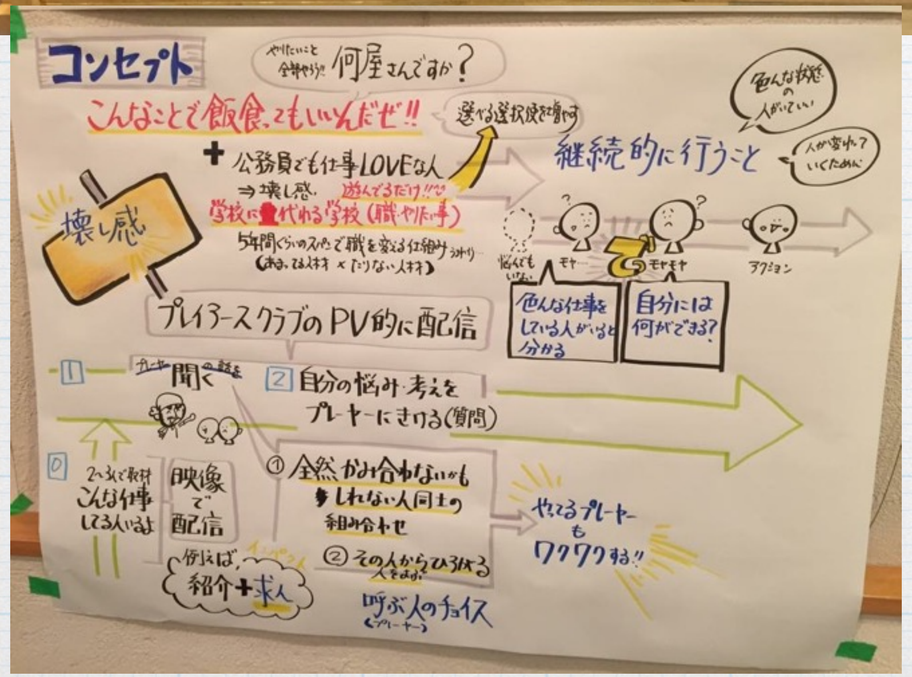
ウォーミングアップ

ファシリテーショングラフィックとは？

話し合いなどを見える形にする


高尾台
600人くらい
まちをいきいきとさせるのは住民のたくさんの夢だった!!
まちづくり協議会の人達のやりたいに寄ゼさまのサポート
わんわんパトロール隊
犬を通したコミュニティー
元々町にあるネットワークを利用する!!
つながりマップ
キーマたちがいかに人を巻き込むかが大切
高尾台ブログ
今回のワークを紹介
様々な人が関わるような受け回に!!
ハロウィンパーティー
地域の方にお togo の準備を
子どもからお年寄りまでメッセージ(12月)
ピザ焼きイベント
若い方と、婦人方の交流
バスツアー
自然と世代間交流
婦人会の方にも声かけ!!
地域の方にも声かけ
鶴甲
5000人くらい
WHOより in 神戸
日本→高齢化26%世界トップ
2050
住民交流の活性化をしよう!
20以上のプログラム
各イベント毎に集まる世代が違う…
健康教室に地域の人と参加すると…
地域に関わるようの意識↗
色んな人としゃべるように、しゃべる時間↗
交流する中でキーパソンが生まれる
助け合える人数↗、家訪問時間↘
多世代交流
次世代と関わりなから行うこと
アクティブエイジングプロジェクト
地域貢献したい人も一定数いる。
地域のつながりは必要…でもやっぱりなかなか…
地域交流に関心のない人へのアプローチ
関与したいと思う人をいかに増やすか
関われる人にもっと積極的になってほしい
SUMA
NADA
① みんなのたまり場をつくりたい!!
人が集まれる場をつくり関係を生みだす
伝統×子ども
地域でメンター
持続性のある
② 秋のご飯会
目的:高齢者の方にスキルを教えてもらう
③ 学校とコミュニティカフェ
高齢者と呼ばない
○○さん
プロモーション
小学生がかりもとの中で多様を学び育ていく
毎月話問イベントをやる
語り部として伝える
イベント
ゴミでヨガ
ジャズ喫茶→ジャンの方に昔の話思い出してもらう
ぼん踊り
運動会→町内会で対抗プレーがいい
火の用心→簡単に多世代交流できる
祭・花見
公園そうじ
お葬式をみんなで
月見
ゴルフ
キャンプ
これからのスタンダード世代
LIFE IS CREATIVE 展
いきいきとした地域づくりにおける高齢者の役割
2015.10.1(日)


コクリ!京都
2015.10.16(金)
@HUB KYOTO
コクリとは?
自己紹介
ストーリーテリング(マンダラ)
分科会
日本全国
コクリのエコシステムを!
社会実験
他己紹介
コクリ的な市民力・コクリ人団体
対談をやりたい!!
プロセスを見せる!!
愛地人
地元に解決を見出す気持ちよく
心の外を壊す
面白い人を知る
若者がつながるような組みをつくる
地元の強みは地
地バ
みはまだ
京都コクリ大冒険
難しい…
育むことが大切
長い目で
コラボレーション
4人から始めれば…
黒豆りさこ
1点突破
魅力あるブランドのつくり方
好きになる感覚の中の哲学
品質にこだわる
つくる人の想いと考え
環境への影響
地方マーケットのつくり方
人モノコト
目に見えないもの
関わる人の親の期待
企業の人の想い
出店者のコツが
最後に…
中からにじみ出る愛を感じた。
今回は知らない人が参加してくれる分、安心した。
信じて手放す
この瞬間からスペースが生まれる。
日本中世界中がつながりすぎる分断する
世界とつながる!!
世界中のローカルな地域と


コンセプト
何屋さんですか?
こんなことで飯食ってもいいんだぜ!!
選べる選択肢を増やす
色んな状態の人がいい
継続的に行うこと
人が変わっていくために
公務員でも仕事LOVEな人
⇒壊し感
遊んでるだけ!!
学校に代わる学校(職やりの事)
5年間くらいの中で職を変える仕組み
壊し感
プレイヤースクラブのPV的に配信
モヤ
モヤモヤ
アクション
色んな仕事をしている人がいると分かる
自分には何ができる?
1 聞く
2 自分の悩み・考えをプレーヤーにきりかる(質問)
0 2~3年で取材 こんな仕事してる人いるよ
映像で配信
例えば、紹介+求人
① 全然かみ合わないかもしれない人同士の組み合わせ
② その人からひろがる
呼ぶ人のチョイス
やってるプレーヤーもワクワクする!!

「鉱石の道」明治創業館
鉱石の町として有名だったが今は地味な
電車と電車
しろう森林王国協会
利用提案プログラムの提供
いちのみや拠点エリア
VISIT応援団
雑誌(VISCOM)作成
VISITはかみながら地域の人と関係をつくる
VISITがプロトタイプとして
家島ふるさとづくり協議会
Next Door
地域間と人との交流
京阪神で空き家活用
HANG OUT
交流フェス
地元の人のブース
子どものWS
地元スペース など
地元の魅力の再発見
おもしろいものがあれば
一緒に作ればいい!!
但馬みるで空き家
固定概念にとらわれた見方が多く
→他人のフィルターで新しい可能性が生まれる
ふるさとづくり青年隊プレゼンテーション
大路未来会議
持続可能なコミュニティ
モバイルハウスづくり
→ものごとを考えるツール
モバイルハウスと地域づくりの何がつながる?
やってみて考える
やきものの里 ブンスル倶楽部
丹波焼知名度↓
→都じゃ世界へ
展示会
陶磁美術館!!
池尻小学校区まちづくり協議会
3世代共生グランドフェスティバル
詳しくはブースで!!
1200人来場!!
これからの島のくらしをつくる学校の放課後
旧たりのホテル
空き家=ストーリーを作ること
役割がある所に人は親しみを感じる
伊丹商店連合会
GREEN JAM
中心市街地
年代間に温度差

5年前に

初めてかいた
ファシリテーション
グラフィック

字が震えている

何が大事かわからない
（ほぼ赤色）

縦横関係ない

2回目にかいた
ファシリテーション
グラフィック

字がほぼ
黒色

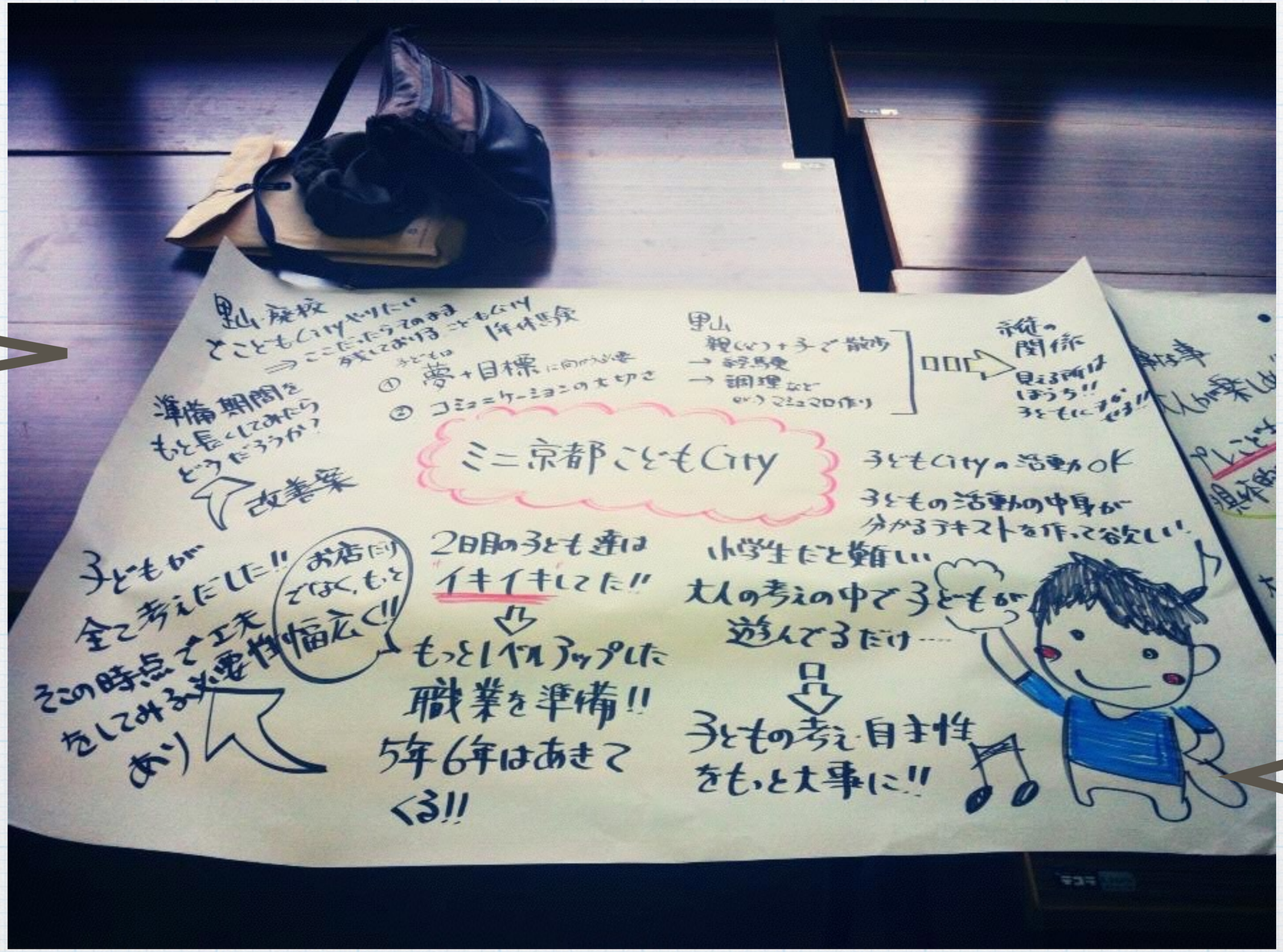


イラスト
も
下手っぴ

続ければ何とかなる

なぜ「かく」の？

ファシグラの機能とは？

即時的に
記録

フィード
バック

視点の
集中

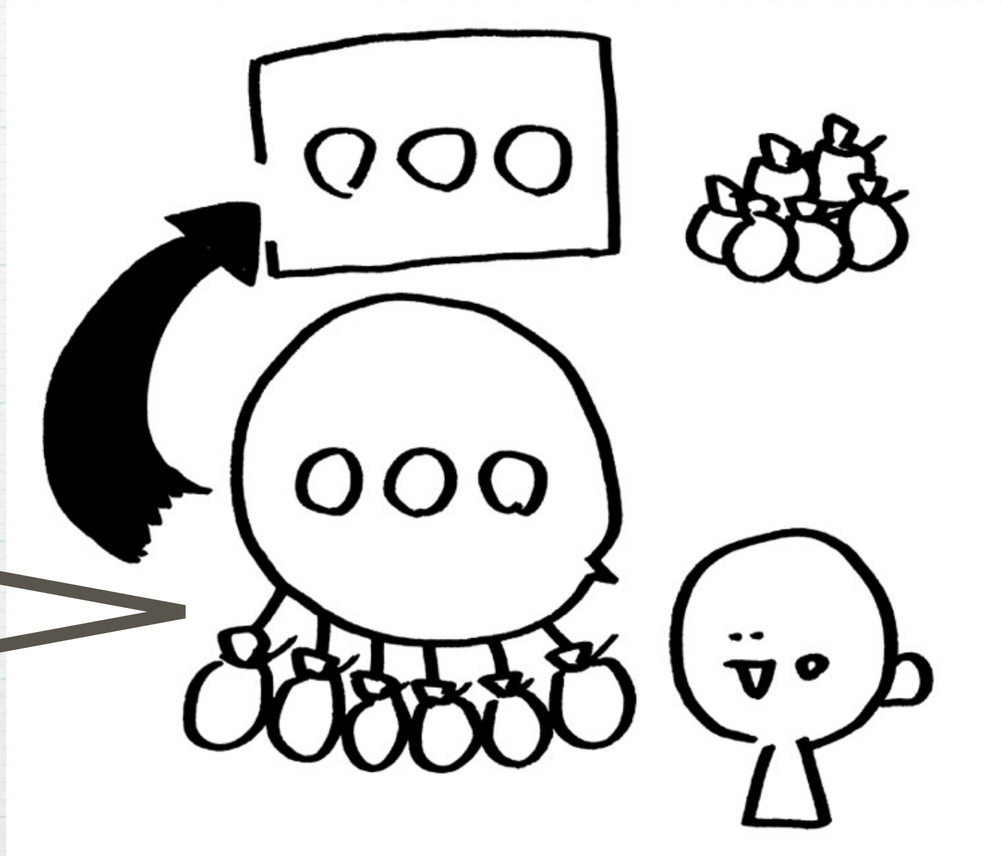
フィードバックの図

ファシグラの効果とは？

■情報の客観視ができる

【話すことに含まれる欲求】

①個人として認められたい
②感情を表に出したい
③共感・同意してほしい
④判断・批判はされたくない
⑤自分で決めたい
⑥秘密は守ってほしい



事実→解釈→行動

ファシグラの効果とは？

- 情報を符号として認識

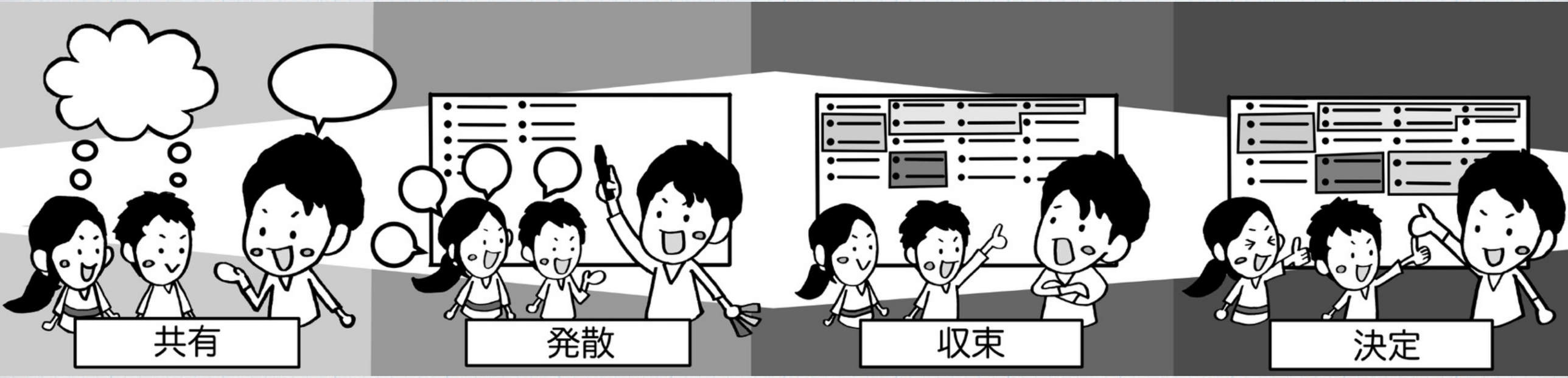
→人によってズレ(メモは1人1人違う)

→極論:プロジェクトはずれながら進む

ファシグラの効果とは？

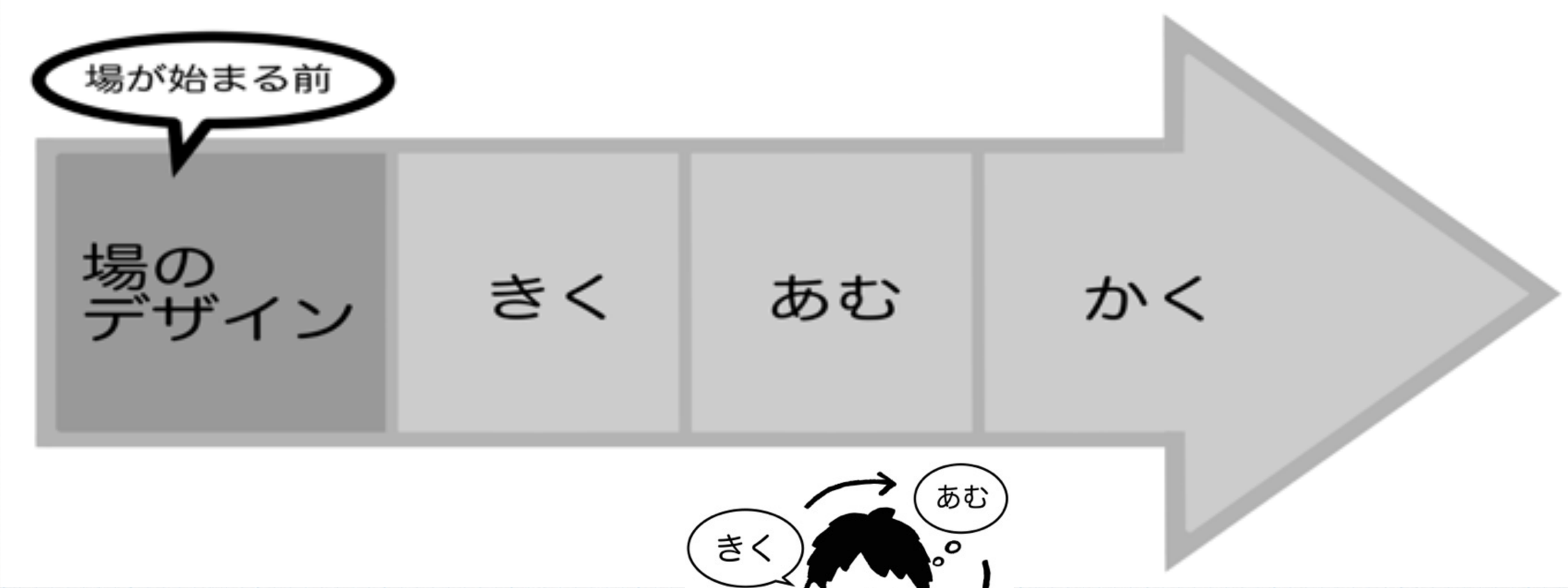
- 共通認識・理解・目的を生む
- 途中参加者の理解度を加速
- アイディアの発想につながる
- ふりかえることができる

ファシグラの効果とは？



うまく進む話し合いの一般モデル

どんなことをしているの？



場の準備ときく、あむ、かくことがファシリテーションにつながる

場の準備

場の準備

- プログラムデザイン

→活動の目的と意図をはっきりさせる

→活動ごとにつながりがあるかを考える

- 空間デザイン

- ステークホルダーを招待する

- 主催者との打ち合わせ

かく

かくことに
正解はない

きれいにかくこと
は目的ではない

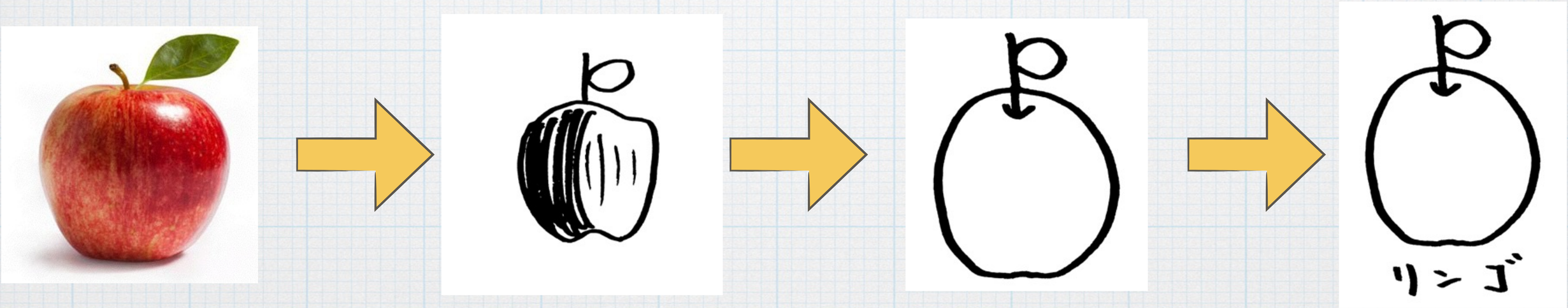
色づかい

- 基本色…黒・青・緑・茶色
  - ▶本文、イラスト
- 強調色…赤・黄色
  - ▶重要なキーワード、見出し
- 補色…その他の色
  - ▶イラストを塗る、囲み、見出し

三菱鉛筆株式会社

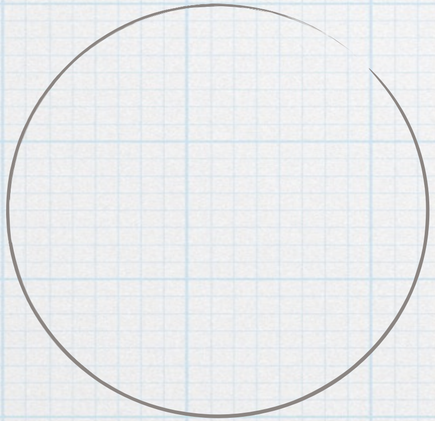
イラストやアイコン

- 短時間でかく / 伝わればOK!!

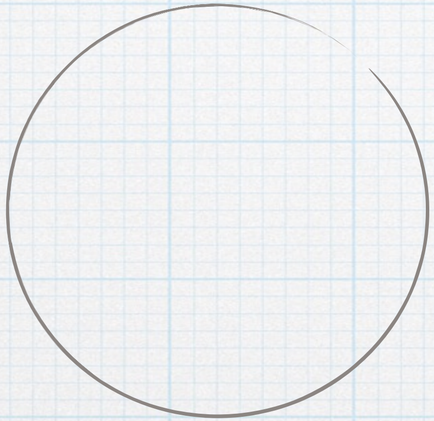


イラストやアイコン

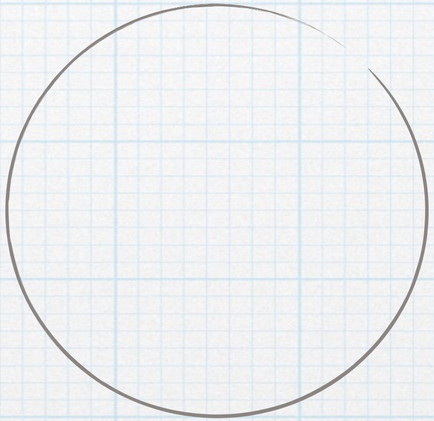
- □、△、○の組み合わせ



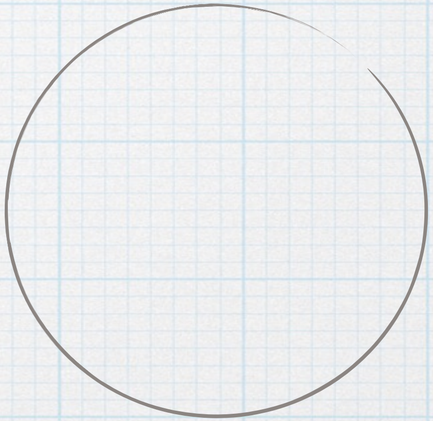
喜



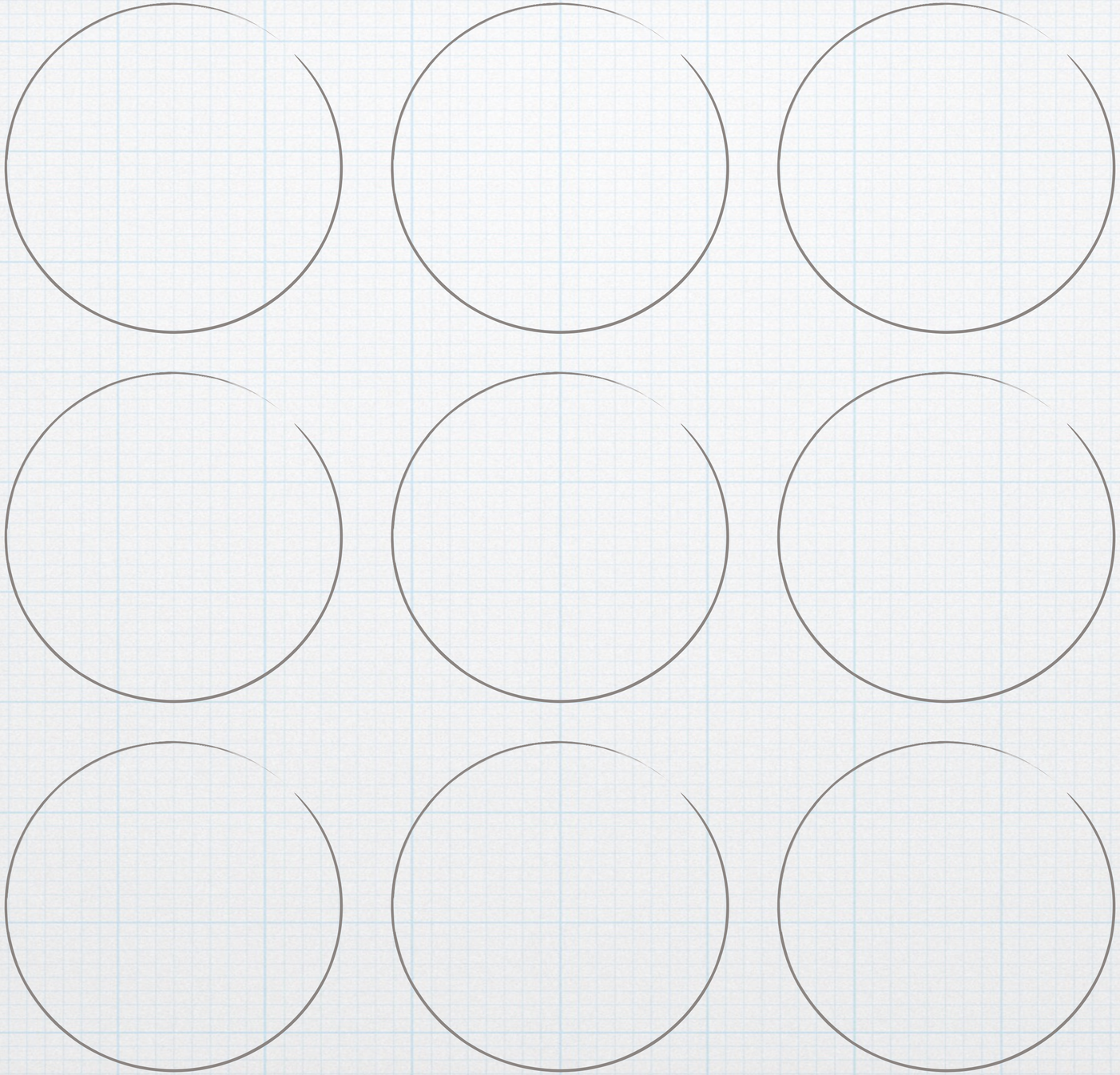
怒



悲



驚



あむ

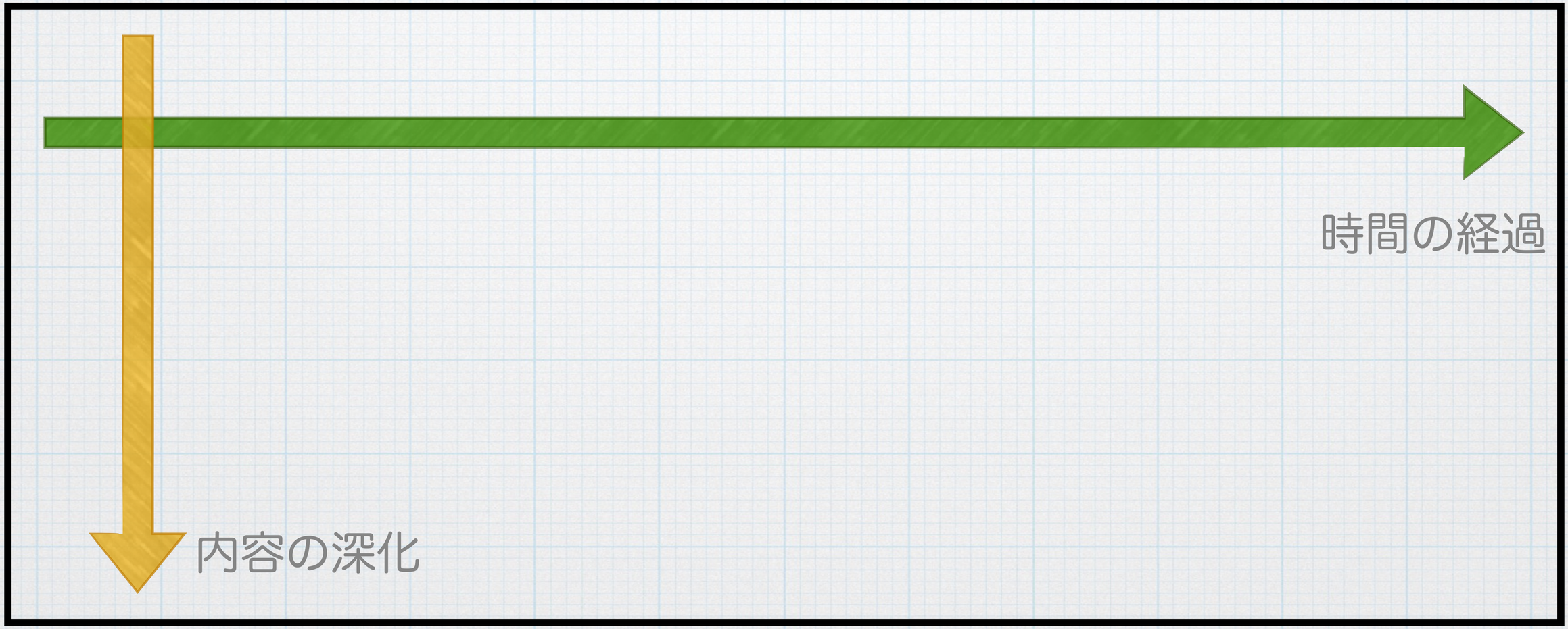
全体のレイアウトを考える

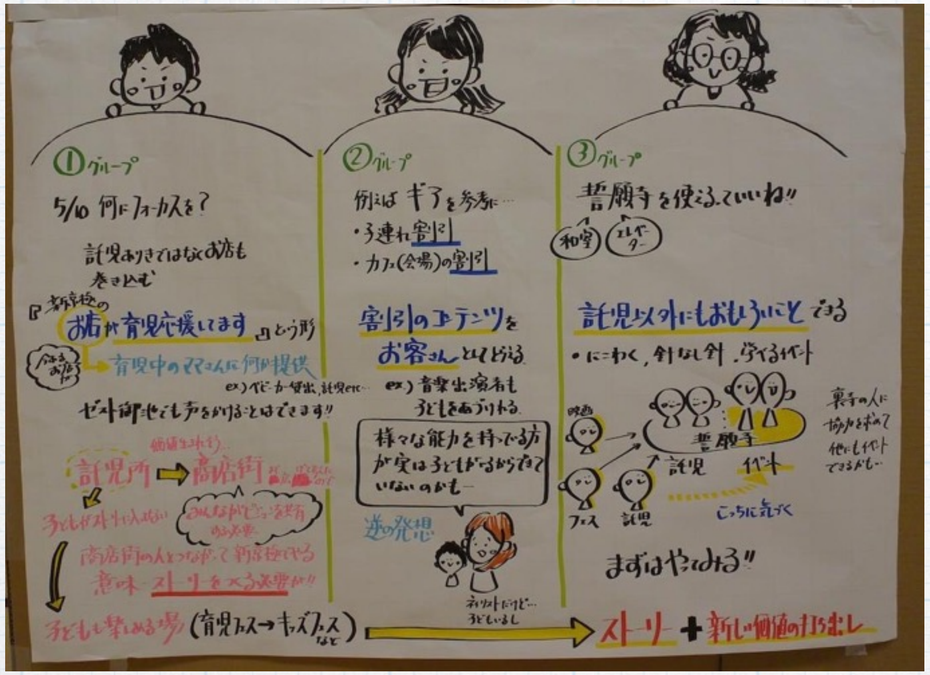
- 場・目的に適したレイアウトを覚える

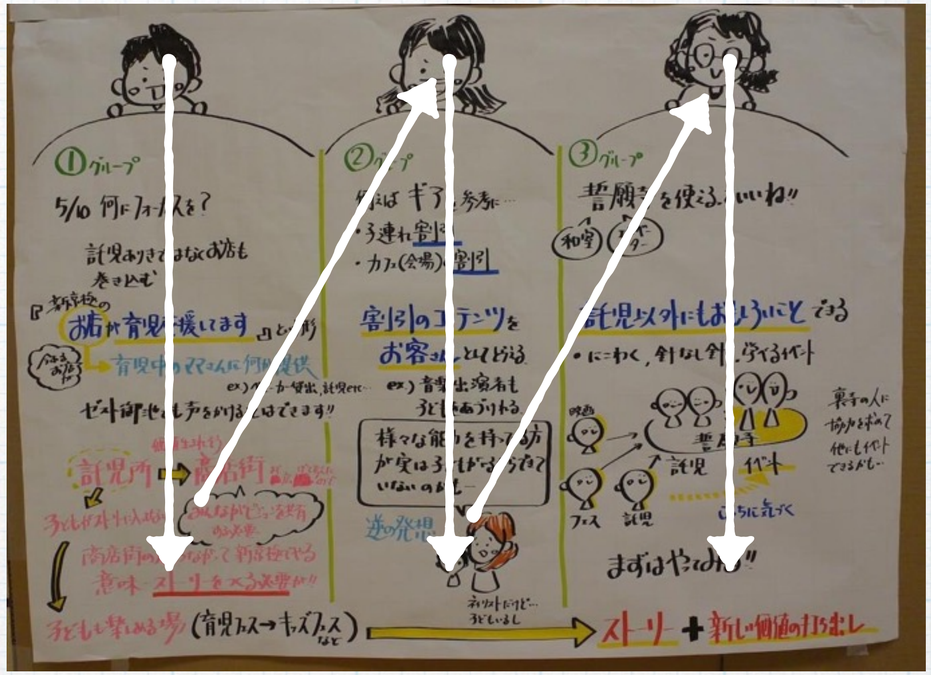
→場に適した５つのレイアウト

→リスト、マンダラ、マインドマップ、波、絵画

レイアウトの基本





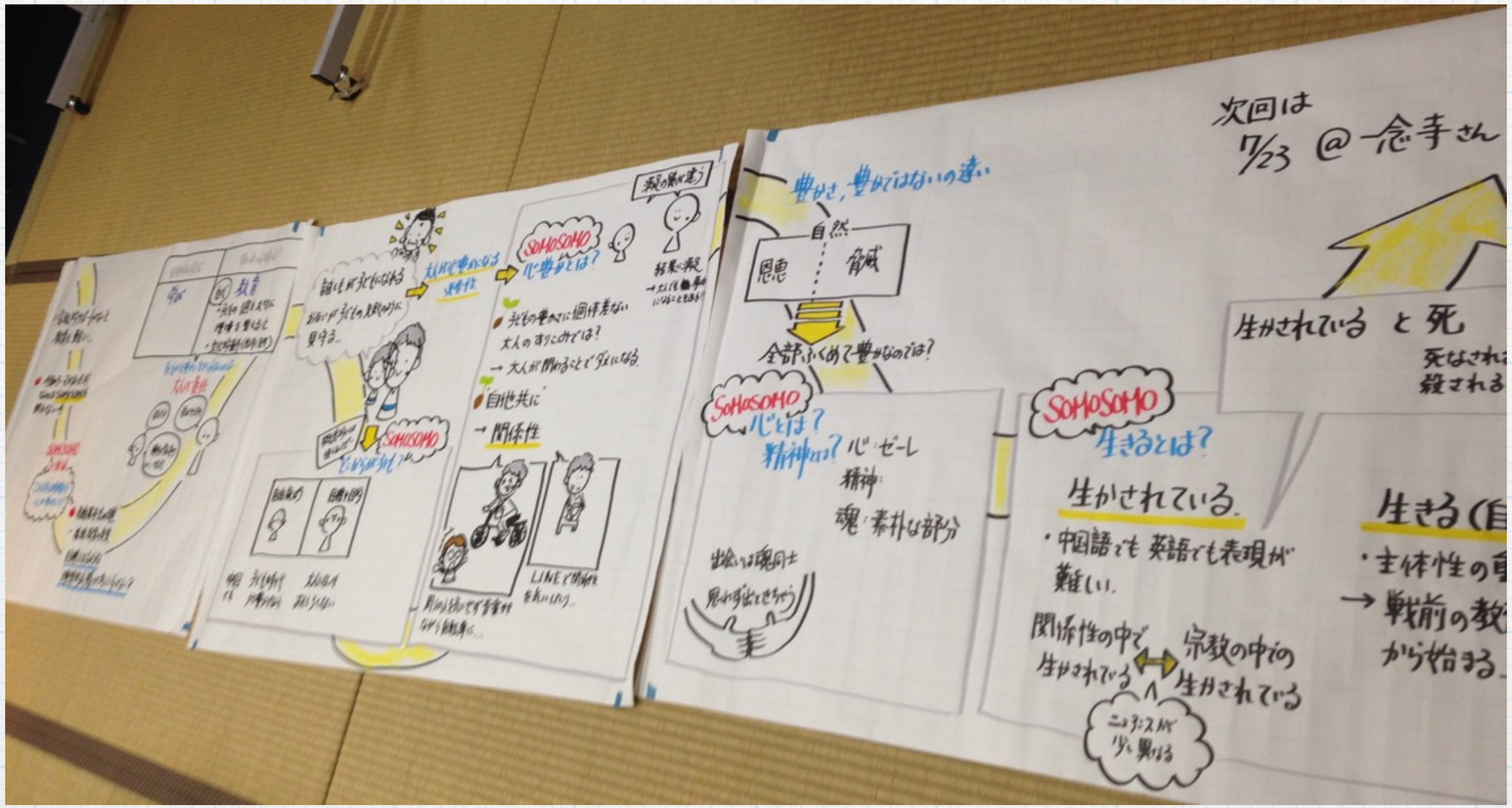


箇条書き型/リスト型

コンテンツは上から下にかき、書き出しは左上からがかくことが多い

【メリット】発言者の言葉をキーワードで残すことができる

【デメリット】構造に気づきづらい、記憶に残りづらい、言葉を多く書く必要がある



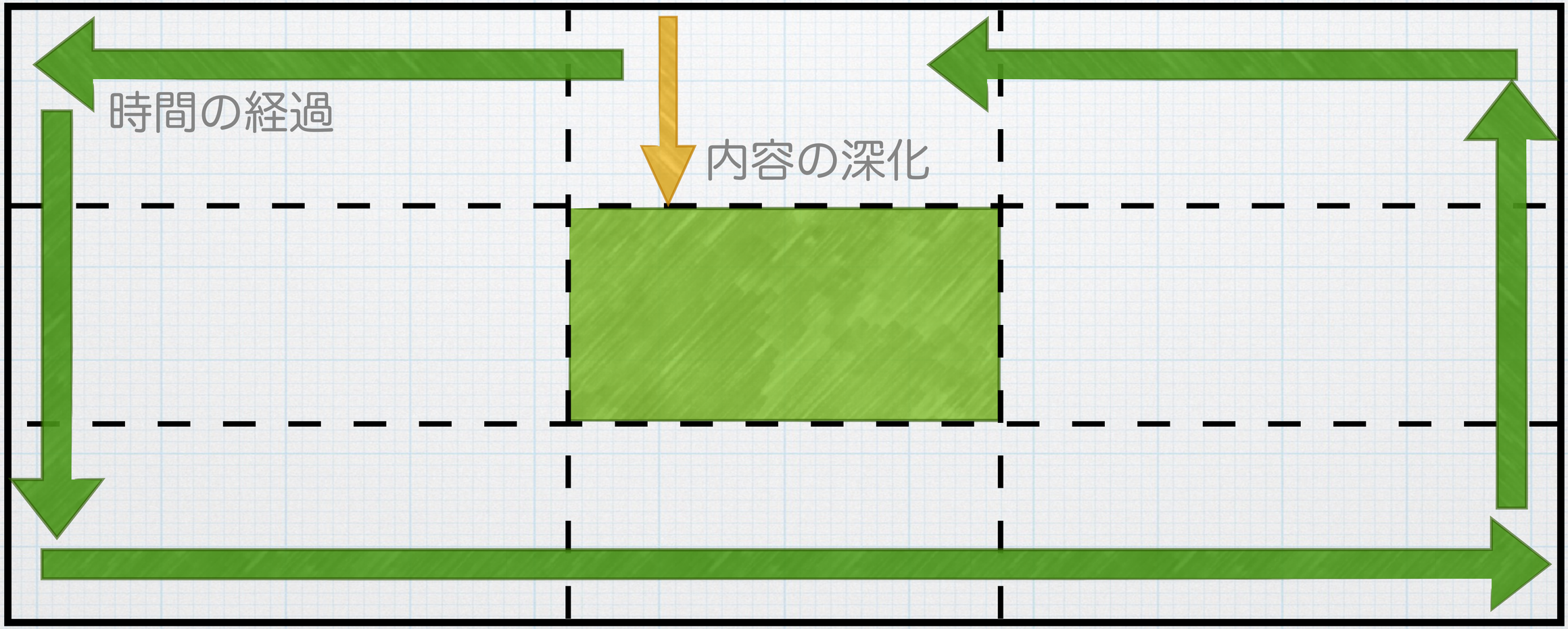
スライド型/波型

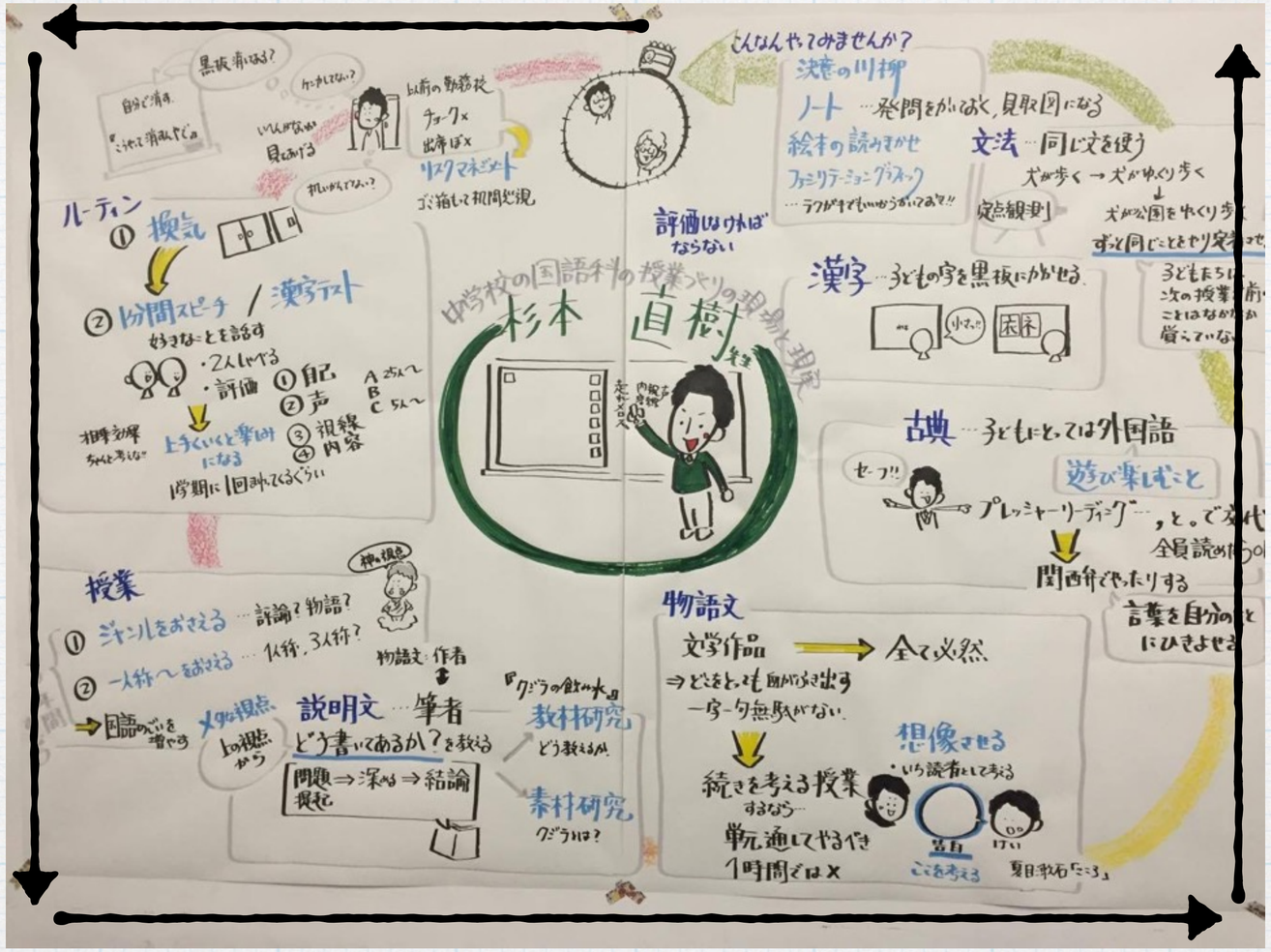
1つ1つのコンテンツを囲み、繋げていくだけなので書きやすく万能

【メリット】ストーリー性を表しやすい、流れがあるので見やすい

【デメリット】スペースに余白が生まれる

レイアウトの基本





マンダラ型

スペースの割り振りが決まっているため、そのスペースにコンテンツを当てはめていく

【メリット】細やかなレイアウトを余り考えなくて良い、ストーリー性を表しやすい

【デメリット】構造に気づきづらい、スペースに余りがでる、はみ出す

全体のレイアウトを考える

- 途中で手放す勇気をもつ
- 視点に規則性を持たせる

部分のレイアウトを考える

- レタリング（文字）
- インデックス（行頭番号、行頭記号）
- フレーム（囲み）
- 矢印

- 顔&人物
- 影

きく

きくことに
正解はない

きく準備が必要

■ ファシグラは、みんなと共に在ることのできるツール

→参加者の輪の中に入り、その場に生まれ出てくるものを可視化する。間違ってても いい。可視化されたことがきっかけに話は深まる

だから、描き方より、参加者と共に在ることができるかが大切。

きく準備が必要

- 呼吸を調える
- 考えていることをやめる努力をする

→集中力や注意力を高める

→内なる声との対話

（感情・感想・関係ないこと・アドバイス・善し悪しの判断）

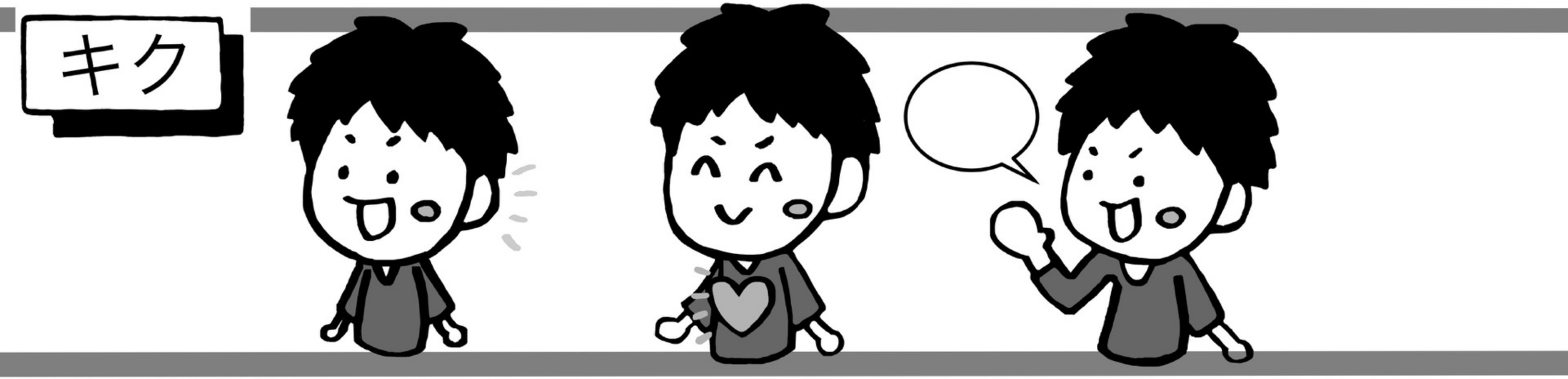
- 判断を保留する

→持っている知識・過去の習慣を保留する

きくために必要なこと

- 共感的に受けとめ論理性をもってきく

→聞く・聴く・訊く→効く



なにをきく？

- 目的につながるものが本質
- エピソードの前後の想いや学び
- 接続詞、間の後
- 比喩の部分

部分のレイアウトを考える

関連づける

■比較→対比（プロコン）、比較（表）

分ける

■集合→包含（包含図）、重複（集合）

■階層→階層（ピラミッド）、階段（階段図）

■並列（ツリー図）、配置（マトリックス）
※ツリー図は粒度を合わせる

■関係（関係図）、順列（フロー）

イラスト
(少)

イラスト
(多)

1970s

1990s

2003〜

2006〜

2010〜

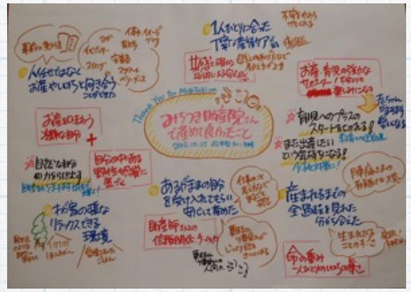
2015〜

海外

まちづくり・組織開発
glove社
デビット・シベット
ダニエル・アイソファーノ

新潟

まちづくり系ファシリテーター
山賀さん・小見まいこさん



世田谷区

まちづくり系ファシリテーター

海外

グラフィックファシリテーター
井口奈保さん

福岡

インタープリンター
志賀壮史さん

大阪

WBMファシリテーター
ちょんせいこさん

東京

グラフィカー
やまざきゆにこさん

東京

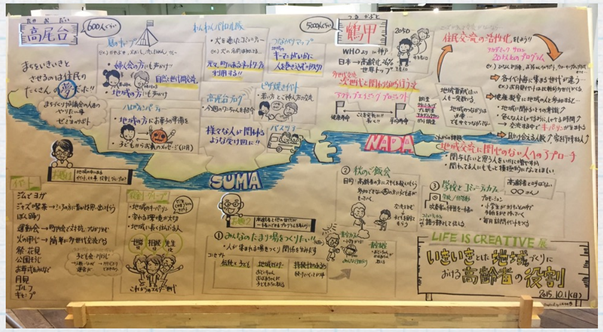
グラフィクファシリテーション
牧原ゆりえさん

北海道

ファシリテーター型教師
藤原友和さん

京都

まちづくり、教育、組織開発
石橋智晴



徳島

玉有朋子さん

東京

UXデザイン系
グラフィックレコーダー
三澤さん・和波さん

あなたが目指すのは

ファシリテーター？

グラフィッカー？

本日は、
ありがとうございました！

次回は、11/3にファシリテーションの基礎を学びます

http://facilitation-graphic.com